

自分の皮を破って、大きく成長する年に！

校長 松本 雅史

新年あけましておめでとうございます。3学期が始まりました。

さて、今年は、「巳年」です。漢字では「巳」と書きます。これは、蛇のことで

蛇というと怖いとか気持ち悪いとかいうイメージがあるかもしれませんが、蛇には「再生」「成長」というポジティブなイメージもあります。それは、蛇は何度も脱皮して成長する生き物だからです。同じように、私たちも新しい挑戦や学びを通じて自分をどんどん成長させてい



くことができます。ときには、失敗や困難もあるでしょう。しかし、皆さんには、それをも大切な経験として受け入れて、さらに大きく成長していく人になって欲しいと思います。

成功も失敗も困難も、挑戦する人のみが味わえることです。

成功しても成長！失敗しても成長！と喜んですすむ人に怖いものはありません。むしろ、失敗を恐れて挑戦できないことこそ、本当の失敗なのかもしれません。

新しい年を迎えて、皆さんは、今年はどういうことを頑張るんだと、いろいろ目標を立てていることと思います。自分の目標をしっかりとって、今年も元気に挑戦を開始しましょう。そして、粘り強く続けましょう！続けることがポイントです。もし1年同じことを続けられたら、1年後にはどんな自分になっていることでしょう。

例えば、「字をきれいに書こう」を目標に挑戦をスタートするとします。もし、この挑戦を途中で忘れていたりあきらめたりすることなく頑張り続けられたら、きっと1年後には、字をきれいに書くことが当たり前になって、誰からも「すごいね」「達人だね」と言われる人になっていることでしょう。

3学期はたった50日です。6年生は51日です。一人一人が、新たな目標をもって、自分自身の皮を破り、大きく成長する年にしていきましょう。

これで、3学期始業式の話が終わります。